



9月28日 「ふるさと交流会 i n大阪」にて

(左から後藤吹田市長、粟市長、中村議長、安原副議長、玉屋石川県大阪事務所長、奥田城陽市長)

ごあいさつ

令和元年10月3日

10月に入り、衣替えの季節とは思えないような暑さを感じる日があります。1日から消費税率の引き上げもあり、皆さんも何かと気ぜわしい中で10月を迎えたのではないのでしょうか。

今回の消費税率引き上げに伴って、国からは公共施設等の公共料金についても転嫁してほしいとされています。これまで市は、公共料金を含めて、施設の使用料などは、見直しや引き上げをしてきませんでしたが、お支払いいただきにくいような一円単位の料金設定にも考慮する必要があるかとも思います。今回の消費税率の引き上げに伴う公共料金の改定については、広く有識者の皆様からご意見をいただく委員会を開くことにしており、来年4月から新しい公共料金とさせていただく予定をしております。

9月28日に大阪市内で「ふるさと交流会 i n大阪」を開催いたしました。災害協定を結んでいます京都府城陽市長や、本市に姻戚関係がある大阪府吹田市長、そして関西にお住まいで本市にゆかりのある多くの皆様にご出席いただきました。

遠方に住まれていても、「ふるさと野々市」のことを気にかけて、思ってくださいる方々に、あらためて感謝の気持ちでいっぱいになりました。関西でご活躍されている皆様から、とても大きなエネルギーをいただき、理想とするまちづくりに、背中を押されているようで大変心強くもありました。

市民の皆さんに誇りを持っていただけるようなまちを創っていく、それは同時に野々市をふるさととする方やゆかりのある方にとっても、野々市のことを誇りに思っていただけるように努めていかなければならないことなのだあらためて感じました。

市内の多くの保育園では9月に運動会が開催されました。それぞれの保育園が工夫したプログラムや、子どもたちの衣装、飾りつけに、とても感心いたしました。元気いっぱいの子どもの笑顔、その様子を微笑ましく、時には一生懸命にシャッターを押しているご家族の様子にも、ほのぼのとした温かい気持ちになります。

10月は実りの秋、それぞれの地域や町内会でも「秋まつり」があります。今月13日の「北国街道野々市の市」では本町地区の獅子舞と野菜神輿の「四町合わせ」に粟田・中林も参加し、まさに「六町合わせ」が予定されています。

市民の皆さんがそれぞれのステージで自分を輝かせ、発信していただき、皆さんの活躍を拝見させていただきながら、野々市の「実りの秋」を満喫したいと思います。